

リージョナルフィッシュ株式会社

代表取締役社長 梅川忠典様

遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン

代表 天笠啓祐

特定非営利活動法人日本消費者連盟

共同代表 亀山亜土

共同代表 佐々木ミヨ子

共同代表 マーティン・フリッド

高島屋新宿店で販売されたゲノム編集トラフグに関する公開再々質問状への回答お願い

このたび貴社から 2024 年 2 月 9 日付で「高島屋新宿店で販売されたゲノム編集トラフグに関する公開再々質問状への回答について」という文書をいただきましたが、今回も私たちの質問への回答がまったくなかったことを残念に思っています。改めて回答をお願いするとともに、貴社からの質問に回答いたします。

写真撮影については高島屋新宿店側の問題だと思います。なぜ貴社が写真撮影にこだわるのか疑問に思っています。このような質問をされる理由をお示してください。

質問する理由は、情報公開が不十分だからです。前回の繰り返しになりますが、再度お伝えします。私たちは遺伝子を操作されたゲノム編集生物・ゲノム編集食品に対し大きな懸念を持っています。ところが、ゲノム編集生物・食品に関しては開発企業などが関係省に届け出た情報しかありません。しかも、受理された届出の情報は私たちの懸念を払拭するにはまったく不十分です。この間、貴社には貴社が開発したゲノム編集魚に関する詳細な質問状を送ったり、消費者との対話を呼びかけたりしましたが、こちらからの質問にきちんと答えていただけないだけでなく、対話も拒否されてきました。安全性についての情報が不足している中で、消費者が食するに至っている現状は問題であると考え、情報を求めています。消費者として疑問に思うことを質問するのは、知る権利であると考えています。私たちは、貴社に対してだけでなく、さまざまな消費者問題について企業や政府に対し質問状を送っております。貴社は、私たち消費者が情報を求めて事業者質問することに問題があるとお考えでしょうか。

回答を求める際には期限を設けるのが一般的だと考えております。

上記の質問にもきちんとお答えいただくとともに、繰り返しになりますが、貴社には企業の社会的責任を果たしていただきたく再度「高島屋新宿店で販売されたゲノム編集トラフグに関する公開再々質問状」への回答をお願いします。改めて質問事項を以下に記載します。今回の質問と以下の質問にお答えいただけない場合は、その理由を詳しくお聞かせください。3月4日までに文書にて回答いただきますようお願いいたします。

記

- 1、売り場と商品に示された生産加工履歴の情報には「養殖地:宮崎県串間市」とありましたが、間違いありませんか。
- 2、串間市の生産者(養殖事業者)はどちらの事業者ですか。
- 3、種苗生産地が養殖地と別の場所である場合、それはどこですか。
- 4、貴社から他社に生きた種苗が販売・輸送されることはありませんか。貴社または種苗購入先から成魚が生きたまま出荷されることはありませんか。

以上

<回答先>

日本消費者連盟 担当: 瀨瀬(こうけつ) 美千世

TEL : 03-5155-4765 (月・水・金)

FAX : 03-5155-4767

Email : koketsu@nishoren.org